

自分の思考を型に沿って視覚化し仲間と意見交流する

# シンキングツール®

評価基準



知識  
技能

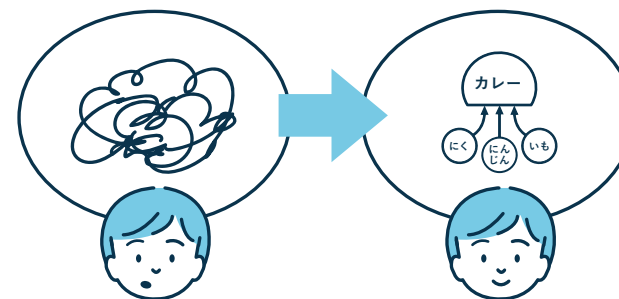
思考判断  
表現

学びに  
向かう力

## 概要

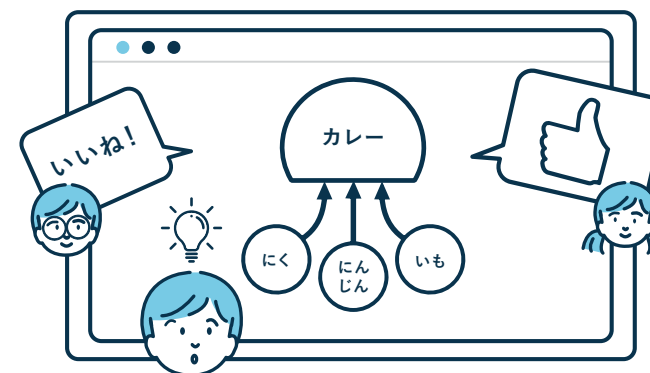
シンキングツールは分類・比較・理由付け・構造化など様々な思考スキルに対応した21種類の型です。アイデア(思い浮かんだこと)を可視化して整理し、それを他者とすりあわせて、新たな考えを作り出すために使います。

視覚的に整理



## 導入効果

- 1 ツールを自由に編集しながら、個々の考えをより深めていくことができる
- 2 共同閲覧・編集機能を用いて、仲間の考えと比較したり、一緒に考えを整理したりできる
- 3 課題に応じた思考プロセスや有効なツールを、学習者自身が判断し活用できるようになる



「シンキングツール」は、黒上晴夫先生の登録商標です。

## 実施STEP

STEP.0

シンキングツールを選択

教員

スクールタクトで学習の目的に合ったシンキングツールを選ぶ

STEP.1

シンキングツールの配布

教員

シンキングツールの特徴を活かしながら、思考を書き込めるように支援する

学習者

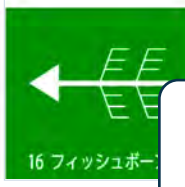
思考を書き込む

STEP.2

振り返り

学習者

お互いの書き込みを見合い、いいねやコメントをつける



シンキングツール  
テンプレートの利用法



スクールタクトのシンキングツールは、大きさを変えたり追記したりと学習者自身で編集ができるため、より個人の思考の違いを明確にすることができます。

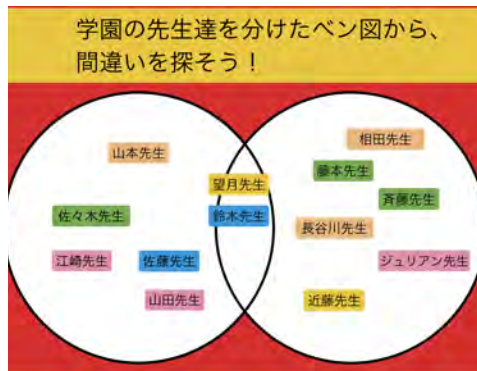
## 各シンキングツールの活用事例



### 学級活動

#### ベン図

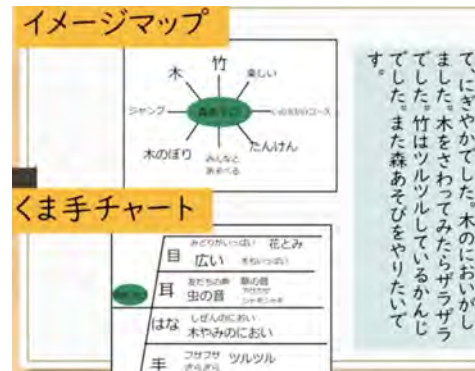
『間違い探しをつくろう』という活動でベン図の使い方を練習し算数の公倍数などの学習に繋がりました。



### 国語・作文

#### イメージマップ/くま手チャート

楽しかった・やりたいです・行きたいです、で終わってしまいがちな感想を、より具体的に自分の言葉で表現することができました。



### 教員研修で使用

#### プロット図

単元の学習内容について、シンキングツールを用いてより効果的に学びを深めることができるように計画を立てる際に利用します。

